

シミ

1 シミとは？ひとことでシミといっても色々な疾患があります。シミの治療で一番大事なこ

とは確実な診断です。たとえばソバカスや老人性色素斑や脂漏性角化症にはQスイッチルビーレーザーが大変有効ですが、肝斑には逆効果で禁忌です。肝斑には一般にトラネキサム酸の内服とハイドロキノンやビタミンC誘導体の外用が有効です。当院ではPlus RestoreのHQクリームとHQ-EX(4%ハイドロキノン5g2)とMdearのHQツインエッセンス(4%ハイドロキノン30g)および1%コウジ酸クリーム30gを用意しております。

2 シミ全般に対する高密度光治療(intensive photo skin therapy=super photo therapy)が注目されて、

おります。小生もこれら難治性皮膚疾患に対する治療手段の拡大のため当該機器(cutera社製 Lime LightとLuminus社製M22)を購入いたしました。高エネルギーの光粒子を照射すると、正常皮膚はダメージなしに通過し戻ってきますが、シミや赤い病巣をレーザーよりは軽度破壊し、徐々に改善して行きます。またコラーゲンの増殖を促し、シワの改善もある程度までできます。施術後はお化粧してお帰りいただけます。特にひどい痛みやヤケドなどの副作用はほとんどありません。平均で2週間から1か月に1回の施術で5~10回照射が標準ですが、1回照射でシミがほぼ消失した方もおられます。関心をお持ちの方は是非御来院してみてください。予約は不要です。

3 またくすみ(角質に排出されるメラニン)に対しては、最新のLED(発光ダイオード)治療器であるM-

Therapyを用意しております。赤い光が血流を増加させ、メラニンの排出を促進します。もともとアメリカのNASA(航空宇宙局)で開発された機器で、青、黄、赤、遠赤外線2種の単一波長を照射し、シミ、シワ、ニキビ、乾燥肌、たるみ、皮膚の若返り、赤ら顔、白斑、脱毛症に有効です。週に1~2回、合計5回から10回が基本コースです。大体1~2回で皮膚が瑞々しくなり、お化粧の乗りがすごく良くなります。ひどいニキビも抗生物質なしできれいになって行きます。赤ら顔は表面の拡張した血管壁のコラーゲンを修復することによって改善して行きます。難治性の脱毛症や尋常性白斑にも著効例が出ております。施術後はやはりお化粧してお帰りいただけます。予約診療です。

4 肝斑以外のシミや小さいホクロにはQ-スイッチルビーレーザー(SINON)やピコ秒レーザー(enLIGHTen)が大変有効です。肝斑や隆起性の大きなホクロを除くほとんどの色素性病変に最も有力な治療機です。浅い濃いシミなら一旦カサブタになって濃くなりますが、1回照射で取れます。薄い深いシミやホクロは照射後かえって濃くなり、取れるまで数カ月の間隔で数回の照射が必要です。まれに照射後の増悪もありますので、初回照射は狭い範囲で行うべきです。

5 肝斑用のQ-スイッチヤグレーザー(MedLite C6)がすばらしい効果を上げています。肝斑以外にも、毛穴の目立ちやニキビ痕、くすみ、クマ、赤ら顔にも大変有効です。週1回の施術で10回が目安です。深く浸透するにもかかわらず、カサブタや赤味はほとんど出ませんので普通にお化粧して帰れます。もちろん予約は不要です。

6 さらに、ピコ秒レーザーを用いたピコジェネシスは副作用も少なく深い肝斑を効果的に減らしてゆきます。こちらは2週間に1回の施術となります。